

競技注意事項

本大会は、2026年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項によって行う。

1 練習について

練習は、陸上競技場および雨天練習場を原則とする（※今大会は補助競技場 使用不可）。

① メイン競技場

- (1) 利用時間は、8時の開場から競技開始30分前までとする。
- (2) トラック・跳躍ピットともに利用を認める。ただし、競技の準備を優先とする。
- (3) ハードル練習については、以下の割り当てに従うこと。
＜メインスタンド側＞ 5・6レーン：100mH / 8・9レーン：110mH
＜バックスタンド側＞ 6レーン：女子400mH / 8・9レーン：男子400mH
- (4) マーカー、ミニハードル、ハードル等の道具を利用しての練習はできない。

② 雨天練習場

- (1) ピストルの使用は禁止する。
- (2) 第2ゲート側の入り口より入場することができる。第3ゲートからの出入りは禁止する。
- (3) シート等を敷いて独占的な使用をすることは禁止とする。
- (4) ウォーキング・ジョギングなどペースが著しく遅いウォーミングアップ、または動きづくり程度の練習は行ってもよい。
- (5) ウォーキング・ジョギング等は、左回りとし、逆走はしない。
- (6) ハードルは使用できない。

③ フィールド種目の練習について

今大会では、補助競技場が使用できないため、陸上競技場内競技エリアで練習ができる。ただし、安全面とともに他の競技に影響が出ないように十分に留意すること。また、審判員の指示に従い、準備の妨げにならないようにすること。

④ トラック種目の練習について

今大会では、補助競技場が使用できないため、以下の時間帯に陸上競技場走路の一部で練習ができる。ただし、安全面とともに他の競技に影響が出ないように十分に留意すること。

【11:00～14:00】 第1曲走路やり投げ助走路付近から200mスタート付近までの約150m

2 スパイクシューズの制限について

全天候競技場であるため、スパイクの長さは9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投は12mm以下とする。

3 アスリートビブスについて

- ① アスリートビブスは指定された数字が明瞭に見えるように、ユニフォームの胸と背につけること。ただし、跳躍競技（走幅跳）に出場する競技者はどちらか一方でもよい。
- ② トラック競技に出場する競技者は、主催者が準備した腰ナンバー標識を必ずパンツの左右横やや後方につけること。

4 招集について

- ① 招集場所は第4ゲート付近（北エントランス）とする。
- ② 招集時刻は競技時間を確認すること。

※ 参加人数の多い種目については、段階的に招集を行うので、競技時間に記載している招集開始時刻、招集完了時刻を確認すること。

- ③ 招集完了時刻に遅れた競技者は棄権とみなす。
- ④ リレーのオーダー表は招集完了時刻の1時間前までに招集場所に提出すること。オーダー用紙は招集場所で受け取ること。

【小学生リレー】 女子 9時10分までに提出

男子 9時20分までに提出

【一般・高校・中学リレー】 女子 14時40分までに提出

男子 14時55分までに提出

- ⑤ 2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめ競技者係に申し出ること。

5 競技について

- ① 競技順は、プログラム記載の番号順とする。
- ② 競技者以外は、トラックおよびフィールド内に立ち入ることはできない。
- ③ 短距離走では選手の安全のため、決勝線到着後も自分に割り当てられた走路を走ること。
- ④ トラック競技において、同記録者がでた場合は、写真判定主任により写真を拡大し細部（電気時計1/1000）まで読み取り、着差の判定をする。
- ⑤ レーンで行う競技種目で棄権者があった場合は、そのレーンをあける。
- ⑥ リレー競技のマーカ―は各チームで用意すること。マーカ―の使用は1カ所のみとし、使用したマーカ―はそのチームで処理すること。
- ⑦ トラック競技の走路順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載の左側の番号で表す。
- ⑧ 競技場内での跳躍、投てきの練習は、審判員の指示によって行う。
- ⑨ 競技者は、携帯電話等の通信機器・ビデオ・デジタルカメラ等を競技エリア内に持ち込むことはできない。コーチエリア付近（エリア指定あり）で競技者に手渡して映像を見せることができる。競技者が指定エリア外に機器等を持ち込むことはできない。なお、スタンドから撮影機器を手渡しすることは禁止とする。コーチエリアでのコミュニケーションが終了したら、速やかにコーチエリアから出ること。

6 競技用具について

- ① 競技に使用する用具は、主催者が用意したものを使わなければならない。
- ② 練習用としても、個人の用具を競技場に持ち込んで서는ならない。

7 競技場への入退場について

種目別入退場口は以下の通りとする。各ゲートへは競技場外周を利用して移動すること。

第1ゲート：300m、400mH、1500m、砲丸投、リレー1・2走

第2ゲート：利用しない

第3ゲート：利用しない

第4ゲート：100m、150m、100mH、110mH、走幅跳、リレー3・4走

8 その他

- (1) やむを得ず棄権するときは、競技者係まで必ず届け出ること。
- (2) 応急処置を要する健康上の問題が発生したときは、スタンド下の救護室に連絡すること。
- (3) 更衣室については、大会受付後方スタンド内通路に入って右側にあるので利用してもよい。

- (4) 記録の掲示については、競技終了後、大型映像で表示する。陸上競技場正面玄関付近での記録掲示は行わない。なお、記録速報を愛媛陸協HPから確認できる。